

平成22年度 第5回 府中市男女共同参画推進懇談会 議事録

I 日時 平成23年1月21日（金）午後6時半～9時

II 場所 女性センター 第1会議室

III 出席

(i) 委員

小西会長、諸橋副会長、清水委員、四井委員、中里委員、明石委員、藤田委員、青野委員、井沢委員、中嶋委員

(ii) 事務局

赤岩市民活動支援課長補佐、松井男女共同参画推進係長、後藤事務職員

IV 欠席

原委員、江田委員

V 傍聴者

なし

VI 会議内容

1 開会

2 前回の議事録の確認

異議なく承認された。

3 配布資料確認

- ・ 資料 1 「DV被害者支援のための取組について」報告書（案）

4 報告事項

(1) 平成22年度府中市男女共同参画市民企画講座の申請取り下げについて

第3回会議で平成22年度府中市男女共同参画市民企画講座の採点を行い、3団体の採用をしたが、その中の「乳がんを知る」講座を実施する予定であった団体から申請取り下げ願いの申し出があり、市はこれを受理したことを事務局から報告した。

5 協議事項

(1) DV被害者支援のための取組について

配布された資料について、各委員が次のとおり意見を述べた。

- ・ 項目の中にシェルターへの支援を加えて欲しい。

- ・ 内閣府男女共同参画局において、補正予算で2月からDVホットラインを実施する。相当需要が出るのではないか。

これらの意見を踏まえて、「DV被害者支援のための取組について」報告書（案）にシェルターへの支援の項目を加えることとした。

(2) 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書第三者評価について

第4回会議から引き続き、重点項目について担当した委員がどのように第三者評価を行ったか述べ、それに対し各委員が意見を述べた。

なお、井沢委員が所用により、早く退席するため、井沢委員の担当した重点項目から協議を行った。

項目番号	担当	意見
077	中嶋	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組と実績で「保健の授業の中で児童・生徒の発達段階や特性に応じた指導を実施した」とあるが、性教育であるのかどうか分からない。 ・ 授業のコマ数はどのくらいか。
083 -①	井沢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権身の上相談した人数が何人なのか分からない。 ・ 「取組と実績」は大雑把すぎでつかめない。 ・ 「数値目標」で80件を目標としているが、多ければいいというものでもないと思う。
083 -②	井沢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度の提言に対してどのように取り組んでいるか知りたい。
083 -③	井沢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価の判断が難しい。相談件数の増減については評価できない。 ・ 「精神保健福祉士の専門職を配置し相談体制の充実を図った」とあるので、前年度よりも評価を上げてもいいと思う。 ・ 連携システムだけではなく、全庁的に見直しが必要なのではないか。
085 -①	江田・ 藤田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度と同じ内容を貼り付けているだけなので、課題に即した改善策（次年度計画）が立てられていない、かつ、適切な数値目標が提示されていないと判断した。 ・ 働いている人もいるので、平日だけではなく土日も開設しないと不平等だと思う。 ・ 府中市は他市と比べて、子育て支援が充実しているらしいので、府中市の子育て支援は比較的评价されているのではないか。
085 -②	江田・ 藤田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標が数値化できない場合は、評価欄に斜線を入れるようにしたい。 ・ 研修会、連携会議等を行っているなら回数を提示してほしい。
085 -③	江田・ 藤田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数値目標が減っているが、なぜ減らすのか知りたい。
085 -④	江田・ 藤田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内容を全部コピーしている。意欲が感じられない。
085 -⑤	江田・ 藤田	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続実施とは何をしているのか、具体的に書いてほしい。

項目番号	担当	意見
086	青野	・ 庁内連携会議は行われているが、外部との連携も必要だと思う。 ・ 施設に入った高齢者の虐待数が分からない。
088	中嶋	・ 前回も同じようなことを提言したが、反応がない。
093	四井	・ 講座は定員以上の応募があるなら、講座回数の増加、定員の増加を検討してはどうか。
095	清水	・ セミナーの申込者数、参加人数がともに増加しているため、前年度より評価を上げた。

その他、次のとおり意見、質問があった。

意見 提言に対する返答が全くないので、第三者評価の意味を感じられない。とりあえず、前年度の提言に対してどのように取り組んでいるか実情だけでも知りたい。

意見 余白が多くあるので、書式を変えてみたらどうか。「前年度の提言をもとにして行った取組」という項目を加えれば、書かざるをえないので意識が変わってくるのではないかと思う。

意見 数値目標について、数値化が困難な事業もあるので、記入不要の様式にしないとおかしい場合がある。

意見 今の様式では、評価できない部分もあるため、様式も考え直す必要があるのではないか。

質問 報告書の記載に関して、事務局は担当課からの意見があるか。

回答 他課はともかくとして、事業項目83-①～③は相談事業についての項目であるため、なかなか記載は難しい。特に事業項目83-①については法務局から詳細に公開しないように指導を受けている。事業項目83-①～③については来期以降、第三者評価重点項目から外したほうがいいのかもしい。担当課も書きづらく、推進懇談会委員も評価がしづらいのであれば、重点項目を見直すことも必要になってくる。

意見 第4次府中市男女共同参画計画で項目は決まっているので、どのような相談体制であるか等、重要なのではないか。

意見 重要だとしても、公開できない内容や数字があるなら、その旨を記載して分かるようにしたほうが良いと思う。

(3) その他

ア 次回以降の会議日程について

「DV被害者支援のための取組について」報告書（案）と府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書第三者評価（案）について、本会議の協議を踏まえ、正副会長が修正し、まとめたものを再度協議し、また、その他男女共同参画のまち

づくりに必要な事柄についての協議も行うため、3月の会議に先立ち、2月にも推進懇談会を開催することが決定した。次回以降の会議日程は次のとおりである。

	日 時	開催場所
第6回	平成23年2月17日(木) 午後6時半～8時半	女性センター 第1 会議室
第7回	平成23年3月11日(金) 午後6時半～8時半	女性センター 第1 会議室

6 閉会